



TEA FOR UNIVERSE, TEA FOR LIFE.

HYOUGEMONO 7

- 第15巻 関東サーヴァイヴ
- 第14巻 Death-Perado
- 第13巻 イニシヤルM.D.
- 第12巻 EDOフロンティア
- 第11巻 男のMAN to MAN
- 第10巻 無口で御・免
- 第9巻 金時山 DREAMIN'
- 第8巻 D-spot トルネード
- 第7巻 僕の歌は君の歌
- 第6巻 数奇者のクロスロード
- 第5巻 暗黒のTea-王

TEA FOR UNIVERSE, TEA FOR LIFE. Hyouge Mono 7

YOSHIHIRO YAMADA

Oribe Furuta Toyotomino Hideyoshi
Senno Rikyu Souji Yamanoue
Masamune Date



へうげモノ

1727

HYOUGEMONO SINCE 2005
MORNING KC
KODANSHA

MORNING
KC
1727

へうげモノ

Hyouge Mono 7

1727

山田芳裕
YOSHIHIRO YAMADA

講談社



9784063727272



1929979005337

雑誌 42668-27

ISBN978-4-06-372727-2

C9979 ¥533E (0)

モーニングKC 講談社

定価：本体533円(税別)

En pleine ère Sengoku, un guerrier est tiraillé entre sa passion pour la voie du thé et sa soif de réussite matérielle. Cet homme a pour nom Furuta Oribe.
 Sa vision du monde élargie sous l'influence du général de génie Nobunaga,
 et son âme approfondie grâce à l'enseignement du maître de la cérémonie du thé Senno Rikyū,
 il poursuit sa course effrénée sur la voie du <<Hyōugemono>>.
 La mort de Yamanoue no Sōji. La rencontre avec Date Masamune.
 Le destin d'Oribe, désormais sous les ordres de Odawara Seibatsu,
 est sur le point de basculer. Entre la vie et la mort, la voie du sabre et la voie du thé,
 le choix se fait de plus en plus pressant !!

茶の湯と物欲に魂を奪われた戦国武将・古田織部。
 天才・信長から壮大な世界性を、
 茶聖・千利休から深遠な精神性を学び、
 『へうげもの』への道をひた走る。
 山上宗二の死。伊達政宗との遭遇。
 小田原征伐に従軍した織部の運命が揺れる。
 生か死か、武か文か、それがますます問題だ!!



取材で九州〜韓国へ行ってきやした
 唐津焼から井戸茶碗、俵紙に残る古の陶片までも
 手に入れ、己の器がでかくなった気がしたものでした
 されど津まじいまでの対馬海流を船で渡り
 己の一切を吐き出した後は小さくなった気がしやす
 山田芳裕



Oribe Furuta **Senno Rikyū** **Souji Yamanoue**
Toyotomino Hideyoshi **Masamune Date**



Oribe Furuta
Toyotomino Hideyoshi
Senno Rikyu
Souji Yamanoue
Masamune Date

へうげもの

TEA FOR UNIVERSE, TEA FOR LIFE.

KODANSHA

Hyouge Mono



7 山田芳裕
YOSHIHIRO YAMADA

En pleine ère Sengoku, un guerrier est tiraillé entre sa passion pour la voie du thé et sa soif de réussite matérielle. Cet homme a pour nom Furuta Oribe.

Sa vision du monde élargie sous l'influence du général de génie Nobunaga, et son âme approfondie grâce à l'enseignement du maître de la cérémonie du thé Senno Rikyû, il poursuit sa course effrénée sur la voie du <<Hyougemono>>.

La mort de Yamanoue no Sôji. La rencontre avec Date Masamune.

Le destin de Oribe, désormais sous les ordres de Odawara Seibatsu, est sur le point de basculer. Entre la vie et la mort, la voie du sabre et la voie du thé, le choix se fait de plus en plus pressant !!



へうげ十作
「今焼」応募券

へうげ十作 97

モーニングKC1727

372727-2

HYOUGE MONO COLLECTION No.7



HYOUGE MONO COLLECTION No.7



へうげ十作

1727

HYOUGEMONO SINCE 2005

MORNING KC

KODANSHA

山田芳裕
YOSHIHIRO YAMADA

講談社

オワンピック開催!!

「今焼」茶碗プレゼント!!

へうげたコラボ、リターンズ!!「北京」を凌ぐ1300度の熱戦!!
イケイケヤング陶芸家ユニット〈へうげ十作〉謹製、
オンリー碗「今焼」ご飯茶碗を抽選で
11名様に!! 究極のデイリーユースで
仲間に差をつけよう!!

応募要項

山田芳裕「へうげもの」第7版初版についている応募券を10万枚に貼り、郵便番号、住所、氏名、年齢、職業、電話番号、希望する作家名、作品の感想を明記の上、〒112-8001 講談社モーニング編集部「へうげもの 第7版今焼贈呈係」まで郵送してください。締め切りは10月31日(金)消印有効です。発表は発送をもってかえさせていただきます。登情報、作家略歴等、プレゼントの詳細はモーニングHP〈e-1day〉<http://e-1day.jp/>トップページとニュースをご覧ください。

オワン
ピック



ケータイで「モーニング」
のマンガを読もう!!

全作品
試し読みOK!



KC⁺ 講談社
コミックプラス

<http://kcmp.jp>


コミックプラス

検索



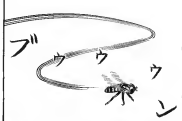
1590年3月下旬
東海道・三島(静岡県三島市)

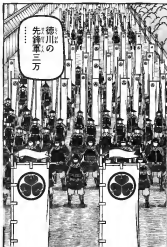




危ない
伏せろ
!!!

第六十五席
関東
サーヴァイヴ



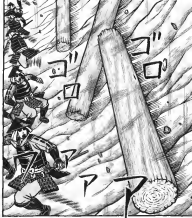






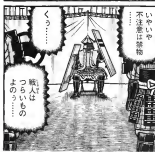
これだけの兵で
攻めても 難攻して
粘られるとは……

敵ながら
見事ですな
古田様……



重山といえは
竹の名産地
……

陣を組んで
名竹を源しに
行けぬものか
……



いやいや
不注意は禁物

く……

職人は
つらいもの
よのう……



おお おお
見事よ
見事ッ



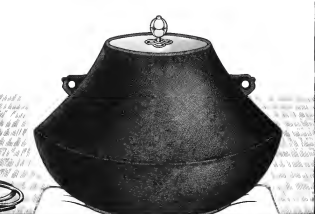
















私には……
他人の好みを
争く評すことで

己を高みに置き
満足しておった
ところがありました……



自信が持てた
のです……

そして真の
一塵不染を
知り得たのです……



好みと好みが
ぶつかり合い
そこから生ず
新しい価値の萌芽を



裏を返せば己に
自信が無かった
のです……

ゆえに名物の如き
既成の良きから
飛躍できなかった
……

されど……
名物などなくとも
私の為す事を
受け入れる人々に会い



左様な
交わりの賜
だと……

今更ながらに
感じ入り
ました



想えば
黄金の茶室も……
翠峯も……



私も似たような
ものでした
宗二……



その旨みを
抽い……

己が數奇を
研鑽し続けねば
な……



私が既に創った
ものを 至高と
信じて……

一座建立より
生まれし旨みを
ないがしろにして
おった次第……





お互い育んで
ゆこうでは
ないか

伸び始めた
真のわび数奇
の芽を



されど
……

されど
宗匠……

私にはもう
刻がありま
せぬ……



二十万を超える
軍勢に……
北条の勝ち目は
ありません……

なれば
北条に付いた
私も……

敵として
群られるで
しょう……



そして
豊臣方へ戻って
くるのです

側床にあられる
秀長様も
それを望んでおる



既に覚悟は
しておりま
すれば……



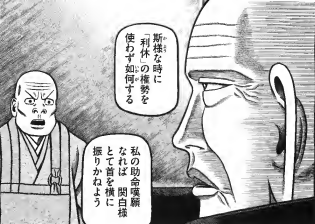
強がるで
ない

まずは世話を
なった方々へ
礼を申して
きなさい



私は依然
茶頭重頼なの
だぞ







利休を固に
融せては
いけませぬぞ
殿下……



わび敬裔者は
豊臣が政を
乱す元凶……



北条が世を
乱す元凶
ならば……



それを滅するは
この治部少輔が
務めにござい
ます

終





利休居士に
茶の湯を教えて
頂きとうござい
まする

第六十六席

Death
-Perado



茶の湯を溜^{ため}うて
常過ぎる鼻息を
少しは調^{しら}めるが
よいわっ

いい齡^いゆえ
嬢も世話^{せわ}して
やらねばのう



上田殿と姫さまは
もそつと大阻^{おほ}な
遊びもできると
想^{おも}うていたが……

それはちと
残念^{ざん}よのう
……



おそらく石垣^{いしがき}山の
城道^{じやうだう}りに加^くわつて
おられよう

貴^き臣^{しん}方の拠点と
なるこの城
相当^{たうとう}御^ご難^{なん}になる
そうな



さ……如^{ごと}くを説^といで
吉田^{きちだ}殿^{だん}ではなく利休^{りきよ}殿^{だん}
の弟子^{でし}になり申^{まう}す……

ついでに
援^{えん}助^{すけ}をば
……
い主^{しゅ}利休^{りきよ}殿^{だん}は
いずれに……



関東各地に
漢征へ赴く前に
一目見たいものだ
が……

それはそうと
胃中の痛も
新千の数奇に
ござるか？



先日北条方の
菅川広国が兵首名
とされて……

徳川様が陣所へ
投降せし件を
お伝えしました
が……



殿下

おう
三成か

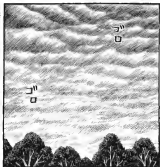


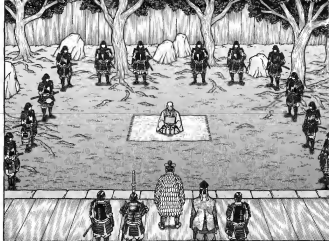
その兵の中に
山上宗二を見つけ
ましたゆえ……

只今平雲寺へ
連れて参りま
した



処分は徳川に
任せると申し
たぞ









相模よりの荷・
便り一切を焼分
せしところ……

かような物が
行商より二箇
出てきた



ひとつ！
絹綱芋頭
水指！

「関白様の許に
存るが芋頭は
方々に存り！」



ひとつ！
橋立茶壺！

「利休所持にて
全てにおいて
言語を絶する名品
なり！」

殿下御所有の名物を
感み 利休の持つ方を
褒め称えらるとは……



他にも信長公御所有
の名物を「墨しき物」
とまで記す始末！

いや それ以前に
天下人におわす
殿下を差し置き

町人如きが
名物の格付けや
評を記すなど
言語道断！



これは聚楽第の
落書きに等しき
愚行！

名は無くとも
花押にて書き手は
明白！



申せ！

この落書き帖
誰に何處渡し
た!!!



他に何處
あるのだ
山上宗二!!



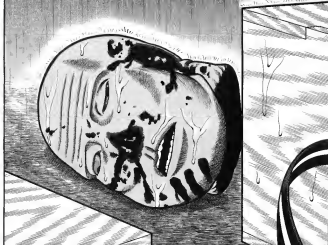








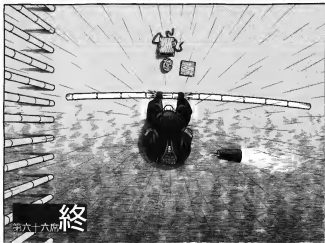














1590年4月中旬
相模国三浦郡
豊臣秀吉本営前川原新堀町

古田殿！



これは
虫興殿

古田殿も
衆匠を見舞わ
れたか？

ご荷状
如何に
ござったけ



一目
お顔を！

やめ
なされ



お付きの者の話では
風邪をこじらせた
そうな……

下痢もひどく
あまりおなしく
ないよう……



今は武人の面
など見たくも
なからう

第六十七席
イニシャル
M.D.

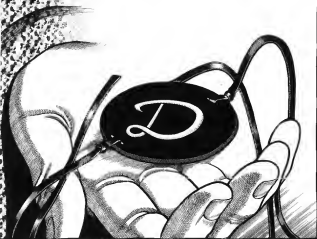




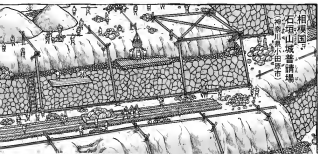


















まったく
寒い物を用意
したな……



お……
織部正様だわ

ど……
どうしよう!?

今をときめく
あの方に会う
心の準備ができて
ない!!



かような
黄金の鰐魚を
天守に付けられ
たら……

小田原の
連中も
驕を抜かす
だらうて



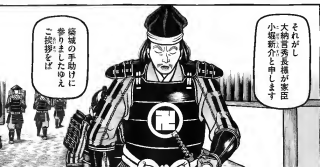
父の見立てにて
私の好みでは
ございませぬ

それはそれで
織部正様……



関白様は気に
入らるれば
また工匠の名を
上げるのう

本阿弥
光悦殿





これっ

ご挨拶
せいっ



いや……それがし
御外音ゆえ
さうかと……まじす
に……



殿前にて利休居士に
給仕を要められてから
というもの……

いや……
不出張を愚で
し……

武を忘れ
馳参にかぶれて
おりましてなあ



ひ……秀長様の
茶の給仕を務めて
おります……

小堀作介と
申します









一つ夢に
近づけたわ

うれしい……



あの美しい
城の如きものを
創る夢に……

近江に居た頃
確かに見た……



ほめられた
……!!

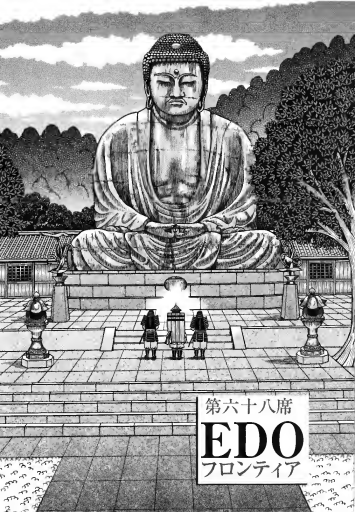
あの織部正様に
ほめられちゃっ
た……!!



あの白き
安土城あづましろに近づく
夢に!!

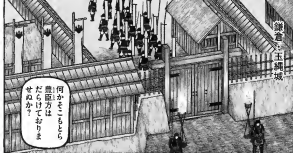
終





第六十八席

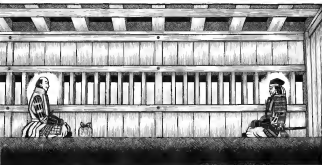
EDO
フロンティア

















何か良い武蔵士^{ムサシ}産
を探しておったが
……

これなら
奈匠^{ナサウ}を励ます
良い贈り物に
なるうぞ……!!



いや

開城だけでは
随^{したが}れませぬな



真^{マコト}に……

真に開城すれば
これを下さると
中されるか?

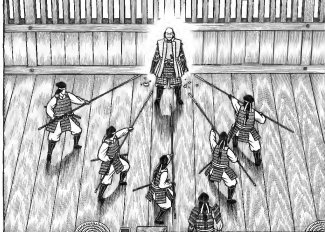


その鐘も開白様に
献上せねば
吉良家への追撃は
止みますまい











俊英^{しゅんえい}淺野^{あさの}彈正^{だんしょう}!!
そして徳川^{とくがわ}最凶^{さいこう}の國將
本多^{ほんた}忠勝^{ちゅうかつ}ぞ!!

特に本多殿と
それがしは
仲睦^{なかつ}まじきこと
夫婦^{ふうふ}が如し!!

我が身に傷一つ
付けらば
手前^{てまえ}ら一族郎党^{いちぞうだう}
八つ裂きにされる
は必定!!



二度は
中さぬ

鎧^{よろい}を渡し
なされ

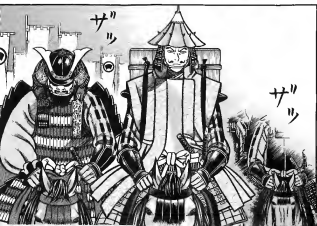
今ならそれがし
の計^{はかり}らいで
金^{かね}てを守る

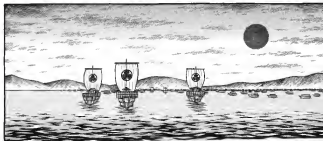


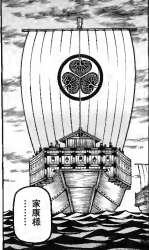
一族を
滅^{めつ}びさせ
何が武士^{ぶし}ぞ!!!

太田道灌^{おくだみかん}公も
草葉^{くさば}の陰^{かげ}で
泣^{なみ}いておるわ!!

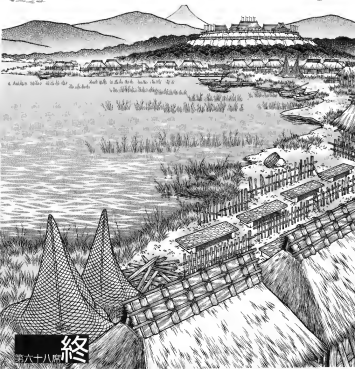








江戸ぞ







ポコッ

余の勝ちぞ
源頼朝殿つ

第六十九席

男の

MAN TO MAN



恐れながら
陛下……

いま一人 樺一貫
からのし上がった
危険な者がありま
する



ただその一言で
世の価値を左右
する

千利休に
お会いします

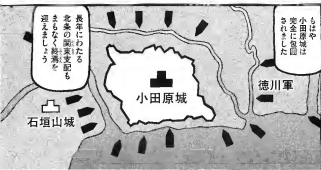


心得ておる
わ……

真いか
三歳……

宗二の件では
秀長や利休より
お前の意を通した
のだ……











天下を狙うて
おるなら……

易々^{やすやす}と関東への
領地替えには
従いませぬ



一戦交えてでも
京に近き東海を
死守致します

それをせなんだ
この家康が
胸の内を……

お察し
くださりませ

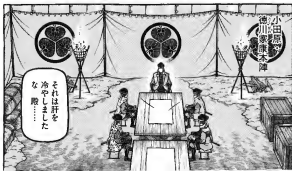


小便が
乾い止まぬ所
をみると……

偽りでは
ないよう
……

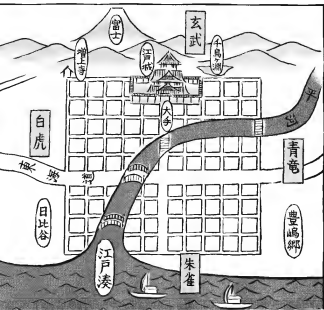
ならば
日の本を頼む
家康殿













東に平河……西に東海……
南に日比谷よりの海……
北に難岡台地よりの
富士となり……

都とするには
関東随一の地と
心得まする



東に「青龍」たる川……
西に「白虎」
たる流

南に「朱雀」たる海……
北に「玄武」
たる山

この最良の方位を
江戸に当てはめら
ば……



小田原や鎌倉
では 舟入が
難しい

敵襲を
防ぐには
良いが……

この先は
曲いが盛んに
ならぬ地に
繁栄はなからう

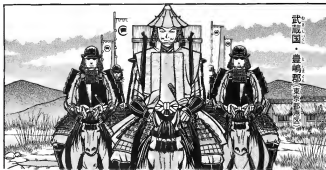


い……
いや……

関東への領地替えは
我らへの仕置きが
如きもの……

それを逆手に
取り 更なる
繁栄を目指そう
とは……







「さすぢは」
「あすぢは」

「武蔵殿」は
「伊勢物語」の
「あすぢ」に
「さすぢ」に
「あすぢ」に
「さすぢ」に



ええい 地面が
ぬかるんで
落ちるわー！



宗匠へ送る文は
いかにせよいか

出だしは
「武蔵殿」と
決めておるの
だが……

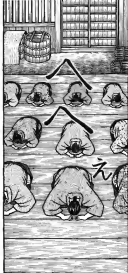


まったく江戸とは
救い難き荒れ地よ

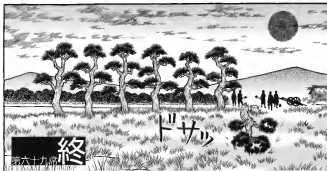
亡き河川様では
ないが かような
地にだけは住みと
うないのう……



これより豊嶋郡は
北条改め豊臣が
領地となる！









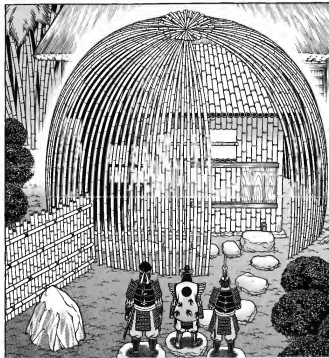


第七十席
無口で
御・免





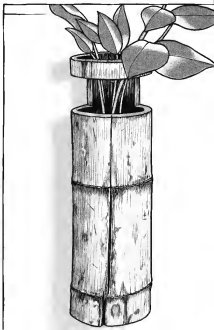


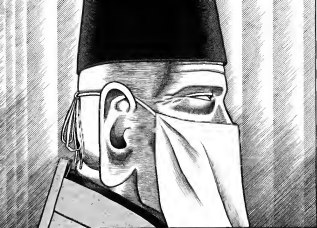


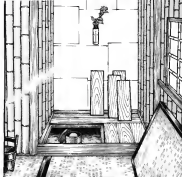


























暇
そろそろ



先に竹筒を
通って良かった
わ……

いきなり
武蔵の鐘では
急に降るからのう

他の資料では
かような返事は
もらえなくて……



武蔵の戦況を告げに
小田原へ戻るには

他に近道も
ありまするが



いやいや
いま一座 来た
直を興るのだ

途中
隅田川も
見られるしな



今度こそ
宗匠の唸る文を
書きましようぞ

武蔵鐘の
逸品を添えて



1590年6月初旬
相模国・足柄・神奈川県足柄



あれに
見えるが
金時山ぞ



織部十作の今晚が
完成せし晩には

俺の大金時殿も
あのようにな
「クンッ」と
そびえ立とうと
いうもの

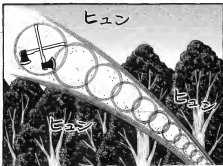


あの通き馬手を
制したとされる
坂田金時公の

左様



む
!!!



ヒュン

ヒュン

ヒュン



ズッ
カッ

第七十一席

金時山
DREAMIN'





あぶ...!!!?



鉄砲にて
馬二頭やられ
ました!!



あの旗印
は...!!!



囲まれて
おるのか!!!

我らを襲うとは
山賊か
北条の悪党か
...!!!

み...見覚え
ございませぬ!







金時公に代わり
熊退治をして
くれるわ!!



うぬが
頭か……

名乗りもせず
奇襲とは
卑怯者め……



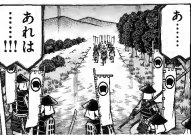
異士の土産に
殺してやるぜ

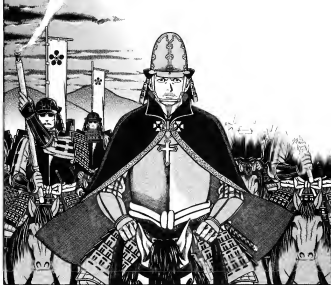
しょうが
ねえ……



俺アなア









ザス

こいつア
ご無礼!!

まさか
貴公が……

あの大茶湯で
その名を轟かせた
織部公たア……!!

し……
知っておるのか
この男……!!

俺の名は
はるか北の
最果てまで
……!!

い……いやあ
「ひららばはら」……

小田原へ
馳せ参ずるとは
聞いていたが……

伊達殿と知らば
丁重にもてなした
と……ろや……

以前より書状で
伺っていたとおり
……

前田利家様が
箱根にてお持ち
です

私は伊達殿を
案内するよう
命を受け
参りました



今の私は前田様
の命を受ける
ただの客将……

確認正様に頭を
下げさせる
自分では「ない
ません



九烈の件以後、加賀に
移った事は耳にして
おったが……

便りも出るぬ
無精をお許し
くだされ高山殿



またまたっ

呼び名は
「義兄上」で
結構結構っ



馬二頭
必ずや償い
ますればっ

お詫び
申し上げます
總部正様っ



ひやみな殿生は
いけませんよ

馬といえど
丁重に供養して
やらねば







俺が奥羽で
領地を拡げた事を
超ってやがるかア
.....

まあいい
ゼエ.....

ここまで来たら
素直に言う事
聞いてやらア



それに貴殿の
家来の小汚い
ことを.....



その言葉遣いは
何とかならぬの
か？

関白様の御前で
逆鱗に触れかね
ぬぞ



まるで山城が
山籠り 殊でも
追ってる様では
ないか.....

少しは敵衆を
受ける態と
いうものを
案じなされ



私は良いと思えますよ
高見上

特に腰巻の「D」という頭文字……



無礼な……!!



利休居士が
一番弟子の言葉
だア片倉ア

耳を傾けよう
じやアねエか



南蛮では
伊達を「DATE」
竜を「dragon」
綴りますが……

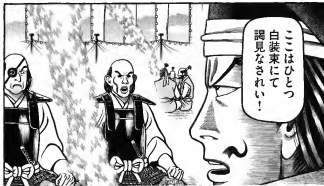
南蛮まで目を
向けんとする
心がけが見て取れ
真に結構



さ………
左様な事が!

如らなかつ
たのですか
?











1590年8月初旬
相模国・箱根・豊田・本宮
（神奈川・横浜方面）

今度は
武州忍城攻めに
加勢ですか……

まったく思つく
暇もないですな
義兄上……



それにしても
よくも伊達殿に
あのような……

あの様子では
本気になるか
ますぞ



しかと頼み
ましたぞ
高山殿

例の物を文と
ともに 宗匠へ
渡してください




……したらば……



武人たる者の
心得を伝えたまで
の事……

されど貴に
由緒来にて
関白様に見え
したるは……



それがし同様
阿呆^{あほう}よナヒヒ
ヒヒツ!!

第七十二席

D-Spot
トルネード





こっちは
とっくに
神妙にしてらア

それより
関白の肚は
どうなんでエ?

まさかその場で
たたっ斬ろうつ
てんじやアねエ
だらうな?



ありなん
ありなん



だが関白ア
頭を下げる番
にア……

寛大だつてエ
いうじやア
ねエか



敵に陣る事を
申さば
さもありなん



それにしちやア
北条の者にア
容赦すず……

世殺しに
するつてエ
聞いたぜエ?



寛大寛大つ

それはもう
南方の海の如き
寛大さよ















田分けえ!!



そいつア
願ってもねエ
沙汰だア

礼を言うぜ
関白様よオ



もそつと
味おうて
要まぬか!!

茶の湯の作法を
知らぬのか!!



「わび敬告」つてエ
ヤツなら
知りたくて
しようがねエ

早う
利休居士に
会いてエゼ



余のもてなしを
差し置いてか?

政宗









ガハ

めざとい
奴よ!

城中を案内せず
とも 白壁を紙だ
と見抜いたか!



良いのですか
殿下……

あれまで
野放図に
物申させて……



よいよい

しばらくは
様子見ぞ



そこまで数番に
興味があるなら
利休に会って
踊るがよい!

向こうが
会いたいのか
どうかは
知らんがの



吐で義順
しとらぬのは
わかるが……

あやつの
田舎芝居が
なぜか愛い……

余の昔を
思い出させる
わ……



いざとなれば
首を刎ねれば
済むことよ

政宗の陣でも
奥羽の長に悪く
方が何かと
繰り出しの



なにゆえ
我が主君との
面會を拒むけ

見舞いの太刀と
金子を届けた
ではないか??



同年6月下旬
早雲寺山より奥羽秀吉本營



そのことは宗匠も
厚く御礼申し上げて
おりました

されど未だ
修業芳しうなく
……………

行き届いた
もてなしも
叶わぬ由にて……



だがなア

これだけは
伝えてもらい
てユ



無理強いはい
けねエ
片倉ア

氣を逆撫でりやア
数奇も何も
なくなつちまわア



この伊達政宗
何が何でも
……………

天下がいかに
変わろうとも
利休居士の弟子に
なるってなア



まずは今度の件
……無事で何より
にないました



「ナメられちゃあ
いかん」と念を
押されましたが……

何やら大いに
ナメられた気が
せぬで……



されど奥羽へ
戻った晩には

虎景和尚に
何と申さば
よいか……



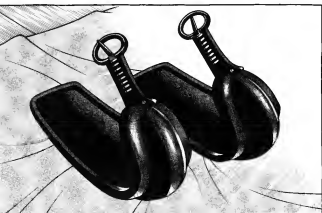
しかし、オ
片倉ア

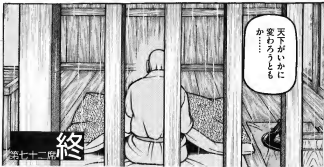
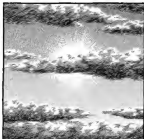


その氣に
させときやア
いいのさア

今に吠え面
かくのは
向こうさんさア







天下がいかに
変わろうとも
か……

終

第七十二席

1590年6月中旬
武蔵国石田三成本陣
(埼玉県行田市)

九蔓山



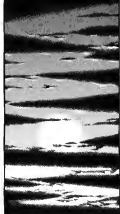


ドッ
バ
ア
ア

第七十三席
僕の歌は
君の歌











再度小田原へ戻り
状況を伝えねば
ならぬ

ありのままを
殿下に伝えて
くだされば結構





戦となれば
机上の理では
不充分

築城せんとする
なら 普請場ふしやうばに
足繁く通うは必須

溺死した我が兵
十名に代わり
物中させて頂く

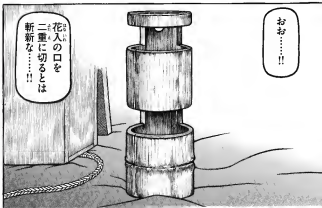


茶の湯に興じて
ばかりおる貴殿に
……

左様さように
言われる
筋合すぢあいはない！















私ももはや
一児の母……



余を遺らすは
おまえだけぞ
……



ホホホ



はい……

北政所様と
仲良う遊んで
おりまする
……



北条攻めも
もはや始めの
段階ぞ……









我が子の
天下のためなら
できる限りを
尽くします

それで世が
華々しく変わる
というのなら



愛い奴よっ



おお おお
変わるともっ

華々き乱るる
世におつ

終



1590年6月下旬
相模国・石塚山・御幸川黒沢田園市



氏直様
……
!!!



い……石塚山を
ご覧下さい!!

と……
突如として

眼前一里先に
見たこともない
白き大城が……
!!



第七十四席
数奇者
のクロスロード





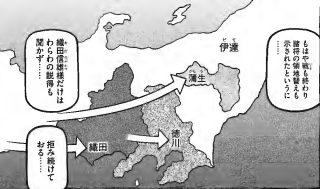
負け申した
家康殿！

この北条氏直が
首と引き換えに
一族郎党が命
だけは……



相模国
富士見台本陣、石垣山城内

小田原城が
開城される
そうなの……





今一度
説いてみい！

殿下のお怒りを
鎮めるは 今しか
ないのじゃ！



のう
長姫殿……

わらわには
わかるのじゃ



殿下の御命は
あと十年と保つ
まい……とな







「わび」の型に
はまり、小さく
狭くなるも……

高山右近が如く
南蛮趣味に傾く
になるも……な



な……
何を申す!!

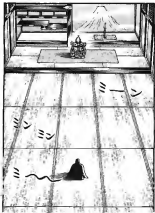
俺は堅苦しきが
最も嫌いだと
気付いたのだ



型を貰くは
己も他者をも
苦しめたるに
似たり

野心家の典型を
貰かんとす
おのれに今こそ
申し置く





今日より私めは
織田侍従長益改め

一介の僧
無染斎として
生きてゆき
ますれば





黄金巻のこと







お前は余と
等しく女子好き
じゃろうに……

齡四十を過ぎても
遊び心は消せぬ
はずよ……

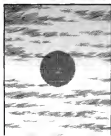
柄でもない
名を付けるで
ないわ……



もそつと
良い名を付けて
やろう

今よりお前は
織田聚楽斎となり
余を永遠に楽ませよ





同年7月中旬
箱根・足柄山・箱根町



きめてな

まあ金澤へ
移される蒲生殿
よりは 幸う
なからうが……

ザブウ

それがし就人たる
を誅すなどとても
できぬゆえ……

命に従い
遠方へ赴く外
ござらぬで……

伊達には氣を
付けたがよいぞ
蒲生殿

それがしに
番頭をかけるが
如き男ゆえな

鯨に打たれ
水に流され……

この戦で
男振りを上げ
ましたのう
吉徳殿っ

いや……
しかし良い湯よ
のう……

ようやく
蘭東が片付き
……

もはや焼酎
のみと思えば
なおのこと
……





たどえ
車馬になろ
うが……

生きてさえおれば
ええ物を齎^{もたら}され
るんやからな



そいつか……

織田有楽斎
……

荒木と等しき
生き様を過^{すご}び
おったか……



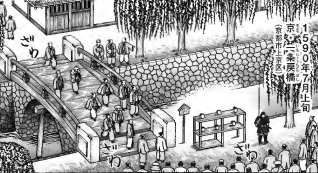
武人として
生きるか……

歌^{うた}者^{もの}として
生きるか……



この俺にも
黒^{くろ}白^{はく}をつけねば
ならぬ刻^{とき}が来る
やもしれぬ……

終





第七十五席

暗黒
のTea-王

同年7月下旬
下野国・宇都宮
(栃木県宇都宮市)

三成



忍城の失敗は
責めぬ

これより向かう
奥羽 ひいては
大陸進出の折
にて……

挽回せ











風炉の炭形に
生かせると
思ふ次第



さあ
急ぎまじよう

明が落ちる前には
熱海につかとう
になります

サフリ

サフリ



い……いや
宗匠……

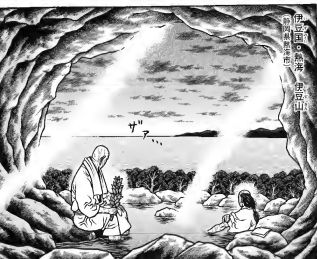
書院から色々と
注視しておる
つもりですが……

さすがに
そこまでは
……



近頃は
なにげなき事も
気にかかるように
なりました

案外 死が
近づいておるの
やもしれませぬ







京へ戻り
落ち着いたらば
密かに宴会を開き
とうございます

我ら武人からの
ささやかなる
贈り物にて……

美濃で焼かせて
おる今晩も
宗匠にご披露
したく……



ほう

いかような
今焼で……



お楽しみに



吉崎様には
そのあふるる創意で
躍進してほしゅう
ございます

なにげなき事に
気付けども……

もはやこの先
創意に生かせぬ
私の代わりに







いかに
悪しき事を
企んでおられ
ようと……

それがしは
ついて
ゆきますぞ



それがしとて
善人ではあり
ませぬ……

いぢやう



初めて素に
招かれたあの日
から……

宗匠が
清濁併せ呑む御方
であるは、心得て
おります……

我が主であつた
信長公と等しき
怪物だと……



なればこそ
ついてゆかんと
決めたのです！

非道結構！
悪辣上等！

数奇がためなら
共に地獄へ落ち
ましようぞ！



私の過ぎたる
悪業を聞かば
.....

あなたは
私を許せない
でしょう



あなたは
知らないのです
.....

私がわびを至高の
価値とせんがために
何をしてきたかを
.....

関白様を利用
して信長公を
滅した事を











「へうげもの」第7巻は、モーニング08年5号、7号、9号、11号、13号、15号、17号、19号、21・22合併号、24号、26号に掲載された作品を収録したものです。編集部では、この作品に対する皆様のご意見・ご感想をお待ちしております。

また、今後「モーニングKC」にまとめてほしい作品がありましたら編集部までお知らせください。

※なお、お送りいただいたお手紙・おハガキは、ご記入いただいた個人情報を含めて著者にお渡しすることがありますので、あらかじめご理解のうえ、お送りください。

東京徳文堂区官街二丁目十二番三十一号

郵便番号 一〇二一八〇〇一

講談社「モーニング」編集部

モーニングKC係

★この漫画はフィクションにて候。実在の人物、団体等と無関係にて候。

N.D.C. 726 220p 19cm

モーニングKC-1727

へうげもの 7

二〇〇八年八月二十二日

第一刷発行

(定価はカバーに表示しております)

著者 山田芳裕

発行者 五十嵐隆夫

発行所 株式会社講談社



東京徳文堂区官街二丁目十二番三十一号
郵便番号 一〇二一八〇〇一
電話 編集部 東京〇三三三九四五一九一五五
販売部 東京〇三三三九五一二六〇八

印刷所 大日本印刷株式会社

製本所 誠和製本株式会社

本文刷版所 豊国印刷株式会社

© Yoshitaka Yamada 2008

※本書の複製権は「モーニング」編集部に帰属し、無断で複製・転載してはなりません。
※本書は、日本漫画家協会に加盟する山田芳裕氏の作品です。山田氏の著作権に侵害する行為は、法律で禁じられています。また、この本に
のいてのお問い合わせは「モーニング」編集部宛にお願いいたします。

N. DER JAPAN

黒楽

(銘不詳)

「器は今ここに極まりました」

古来の唐物趣味（舶来信仰）に抗い、

利休は国産「今焼」を世に問う。

「利休好み」の超下級記念碑的逸品。

黒楽

(銘ムキ栗)

「わたしの価値観の全てが備わっております」

究極の茶室「待庵」で達成した極小の空間を、茶碗で表現。
世に「わび」を広めんと、利休はあえて舶来品より高値をつけた。
その卓越した経済観念を示す逸品。

利休×長次郎のWA

茶聖・利休と名工・長次郎、二人の競演から
黒と赤のBLUESが生まれた。(一部フィクション含む)

赤楽

(銘不詳)

「紅蓮」の掬句を捧げます」

「黒」に先行して

利休が長次郎に焼かせた今焼赤茶碗

明智光秀を隠んで用いた逸品は、

自然光との一体化により、

織部を驚愕させる。

利休の「革命」成るか!?

TEA FOR UNWINDING TEA FOR LIFE

Hyouge Mono 第(8)服

'09春very発売予定!!

TEA FOR UNIVERSE, TEA FOR LIFE

Hyouge Mono

7

KODANSHA

98 I WILL SURVIVE

California Dreamin'

New Frontiers
The New

010010

30520
21421

Your Song / Elton John 1970

from 1970

[illegible]

Man 1987
F.C.2.0.0
1986

1981-1982

1973-1974

King of the Blues

2002 年 12 月 20 日

Bob Marley & The Wailers

1727

HYDROGEN AND NITROGEN 2005

MORNING KC